

JR ほすびたる

第254号
2022年7月号
発行責任者 事務部長



いまだに、収束をみせない新型コロナウイルスですが、我々の社会生活に大きな影響を与え、各分野において対応策が練られてまいりました。

その中でも医療現場は新型コロナウイルスの直接的な対応に迫られた、最も影響の大きい分野です。当初は、ウイルスの特性が分からず、具体的な対応策は各医療施設で手探り状態でした。混乱と不安が招いた結果、コロナ感染拡大前と比較し、全国的に内視鏡センターを有する病院や健診施設においては、内視鏡の検査数が減少し、患者さんの受診控えが問題となっております。日本人の胃がん、大腸がんの罹患率、死亡数のいずれも、男女とも上位にあります。そのため、内視鏡検査の件数の減少が、がん発見の遅れにつながるのではないかと懸念されております。

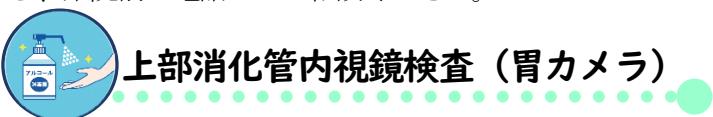
日本消化器内視鏡学会から新型コロナウイルスに対する提言があり、各施設でバラバラであった対策もある程度標準化されたものになりました。そこで当院における感染対策を紹介いたします。



【消化器内科 菊地亮介】



来院するに当たり、体温測定と感染症に関する問診票への記載が必要になります。さらに、内視鏡室内で検査前に、看護スタッフによる問診の最終チェックを行います。コロナ関連の症状や感染が否定できない状況と判断されたら、後日改めての検査となる場合があります。何か気になることがありましたら、来院前に電話にてご相談ください。



被験者の飛沫やエアロゾルが感染源となりうるため、マウスピースを覆うようなガーゼを被せた上での検査となります。唾液に触れた場合には、手指のアルコール消毒をしっかりと行います。



検査に関与する医療スタッフはキャップ、フェイスシールドもしくはゴーグル、サージカルマスク、長袖ガウン、グローブを標準着用としています。検査中は空気清浄機を使用し、さらに検査前後で十分な換気を行っております。



全大腸内視鏡検査

検査前の下剤の内服を当院の外来で行う場合、クラスター（集団感染）を回避するため、アクリル板の衝立がある部屋で、会話をなるべく避けるようにして飲水していただく対策をとっております。

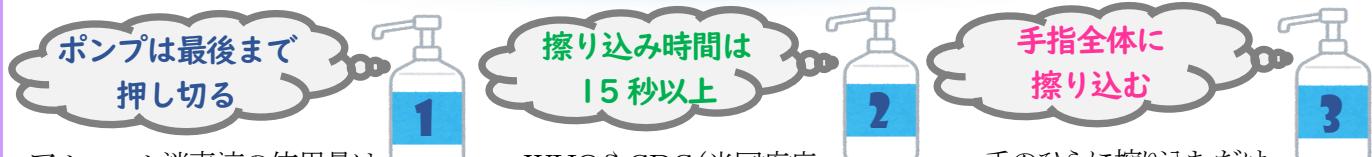
新型コロナウイルスは変異株を繰り返し、病原性が変化するため、今後我々も状況に合わせ、柔軟な対応と見直しを検討していく必要があります。

ご協力をお願いいたします。



正しいアルコール消毒液の使い方 知っていますか？

新型コロナウィルス感染拡大防止のための基本的な感染対策として手洗いがあります。最近では職場や飲食店をはじめとする様々な外出先においてもアルコール消毒液が置かれており、手指のこまめな消毒が求められています。その一方で、アルコール消毒液を手に付けるだけで満足していませんか？アルコール消毒液使用時には次の3点に注意し、新型コロナウィルス感染防止に努めましょう。



ポンプは最後まで押し切る

アルコール消毒液の使用量は、ジェルタイプで1.5mL～2.0mL、乾きやすいスプレータイプで3mL以上が多く、使用量を守らないと十分な消毒効果が得られません。そのため、ボトル式の場合は最後までしっかりと押し切ることが大切です。ジェルタイプは1プッシュ1mLの製品が多いので2プッシュが良いでしょう。

擦り込み時間は15秒以上

WHOやCDC(米国疾病管理予防センター)のガイドラインを1つの目安とすれば、アルコール消毒液は15秒以上の時間をかけて擦り込みます。この時に乾いてしまう場合は液量が不十分なので、消毒液を追加します。

手指全体に擦り込む

手のひらに擦り込むだけでは効果不十分です。指先や指の間、特に親指は握り込むようにして念入りに擦り込みます。また手の甲や手首まで擦り込むと、より効果的です。

アルコール消毒液は皮膚の潤いを奪い乾燥させるため、常日頃から保湿を心掛けましょう！！



手指消毒の手順

出典：「日本環境感染学会教育ツールVer.3.1より引用」



【衛生試験室 副医療技師長 山崎 貢】



看護部 やなぎさわ 柳澤 ジュン

出身地:仙台

趣味:食べあるき

特技:掃除

ひとこと:5階地域包括ケア病棟に配属になりました柳澤です。患者さまに寄り添う看護を心がけて頑張ります。よろしくお願い致します



新任のご挨拶

よろしく
お願ひします



地域連携室 中里 絵美

出身地:気仙沼

趣味:神社めぐり

特技:長距離散歩

ひとこと:子どもの支援や在宅の相談員を経験して、再び病院でお仕事させていただくことになりました。笑顔で頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。



«JR ほすぴたる 第254号»

☆JR 仙台病院

代表 022-266-9671